

基調講演者プロフィール

アー-Jan・ウォルス Prof. Dr. Arjen Wals



ワグニンゲン大学教授(オランダ)。専門はソーシャルラーニングと持続可能な開発。同分野のユネスコチェアホルダー。研究テーマは、持続可能な社会の実現に向け、多様性・創造性を最大限に活用した新しい形の学び、研究、地域社会へのアウトリーチを可能にする環境づくり。著書は *Social Learning towards a Sustainable World* (2007年)と *Learning for Sustainability in Times of Accelerating Change* (2012年)など。ユネスコの委託により「国連ESDの10年」の評価レポート第1作(2009年版)、第2作(2012年版)を執筆。また、ブログでの発信を継続している: www.transformativelearning.nl

ファスリ・ジャラル Prof. Dr. Fasli Jalal



インドネシア家族計画調整委員会会長。元インドネシア国民教育省副大臣である。米国コーネル大学において栄養学の博士号取得。2001年にインドネシア教育省ノンフォーマル教育・青少年局長、及び、万人のための教育(EFA)に関するインドネシア国家調整委員会会長に就任。在任中、持続可能な開発におけるCLCの役割の拡大に向けたプログラム開発を実施。その後、教育省高等教育局長に就任し、在任中にはESDに関するタスクフォースの委員も務めた。2009年から西スマトラ州のアンダラス大学で臨床栄養学教授のほか、世界銀行、アジア開発銀行、世界保健機関、ユニセフなどの国際機関の顧問を務め、精力的に活動している。

すえもと まこと
末本 誠

Prof. Dr. Makoto Suemoto



神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授。前日本社会教育学会会長。研究分野は社会教育、成人教育、成人学習のプロセス及びライフヒストリー。主な研究テーマは、成人学習の意義や、学校以外の場における成人学習の促進手法、及びライフヒストリーを成人教育に応用する方法論の開発。ライフヒストリーを応用し、成人が学ぶことにはどのような意味があり、どのような支援が必要なのかを解明している。神戸大学のESD運営委員会の委員長も務める。

ファシリテータープロフィール

アルネ・カールセン Prof. (Hon), Dr. h.c. mult. Arne Carlsen



ユネスコ生涯学習研究所長。デンマーク教育大学特任教授、オーフス大学デンマーク教育学部国際部長、アジア及びヨーロッパの40以上の大学が参加するネットワークであるアジア欧州会合(ASEM)生涯学習研究センター初代議長、教育政策の国際的シンク・タンクである世界主要教育大学連盟会長、生涯学習エラスムス・ムンドゥス共同欧州修士課程プログラムマネージャー、北欧民族学術会会長等を歴任し、中国・ドイツ・リトアニア・マレーシア・ルーマニアの大学で客員教授も務める。